消防

内 容

○消防

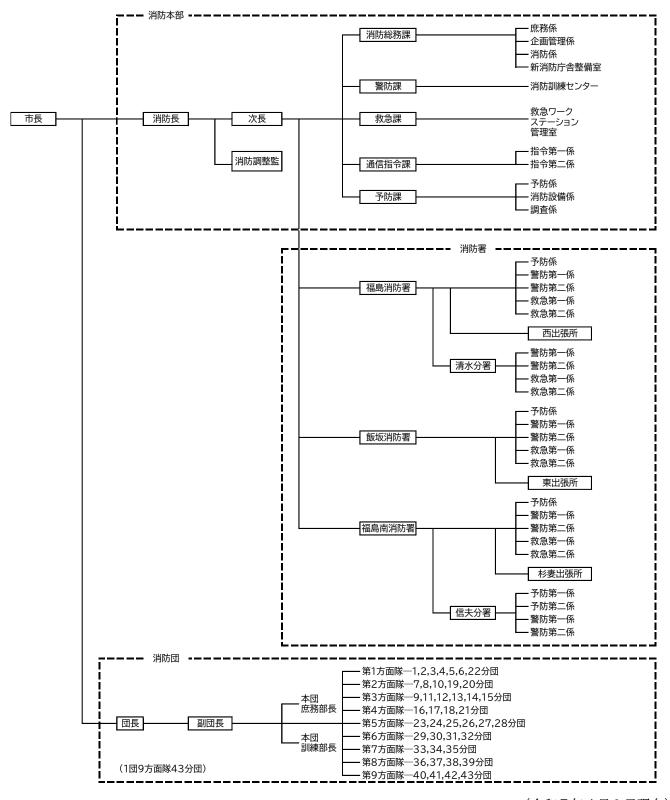
### 消 防

#### ○消防

#### 1 沿革

平成2年4月1日 消防本部に警防課(警防係、通信指令係)を新設した。 平成3年4月1日 福島消防署信夫分署を上鳥渡字寺北地内に開署し、同日より救急業務を含め業 務を開始した。 福島消防署において、高規格救急車による救急業務を開始した。 平成4年4月1日 平成4年9月1日 週休2日制(週40時間)を実施した。 平成5年3月25日 福島市消防訓練センターを開所した。 通信指令課を新設し、総務課に施設の一元管理のための施設管理係を新設、ま 平成5年4月1日 た救急救助の体制整備を図るため警防課に救急救助係を新設した。 平成5年6月1日 高度救急業務運用を開始した。また、消防緊急情報システムの運用を開始した。 平成7年4月1日 高度救急業務の体制確立を図るため福島消防署・飯坂消防署に救急係を新設し た。 管内無線不感地帯を解消するため、中継回線を多重無線化した無線基地局を十 平成7年12月19日 万刧山に新設した。あわせて全国共通波の増波を行なった。 平成9年2月28日 信夫分署車庫を増設した。 平成10年4月1日 県北一円(3消防本部)の自動車電話・携帯電話等による119番通報の代表消 防本部として受信を開始した。 平成11年10月1日 福島南消防署を松川町浅川字床ノ窪地内に開署した。 消防ポンプ隊による救命救急活動(愛称:レッドアンビュランス)を開始した。 平成12年5月1日 潜水資器材を配備し、水難救助隊を発足した。 平成14年7月12日 平成15年4月1日 消防本部に消防救急センターを新設した。 平成16年4月1日 清水出張所を清水分署に格上げした。 旧飯野町を伊達地方消防組合消防本部に業務を委託した。 平成20年7月1日 平成22年7月1日 高機能指令システムの運用を開始した。 平成25年4月1日 消防救急デジタル無線システムの運用を開始した。 高度救助資機材を配備し、高度救助隊を発足した。 平成26年4月1日 飯坂消防署を飯坂町字銀杏地内に移転新築し、開署した。 平成27年3月27日 平成27年3月31日 伊達地方消防組合消防本部への飯野地区消防事務委託を廃止した。 平成27年4月1日 消防救急センターを救急課へ名称変更した。 派遣型救急ワークステーションの運用を開始した。 平成28年8月1日 平成29年4月1日 救急ワークステーション管理室を設置した。 平成31年4月1日 東京オリンピック・パラリンピック競技大会消防対策室を設置した。 高機能消防指令システムを更新し、運用を開始した。 // 令和元年9月1日 消防救急デジタル無線を更新、中継基地局5局(福島・飯坂・茂庭・南・飯野) を廃止、十万刧基地局1局に縮小し、運用を開始した。 消防総務課施設管理係を消防総務課企画管理係に名称変更した。 令和2年4月1日 清水分署を改築し、開署した。 令和3年12月4日 清水分署付属棟を増設した。 令和4年3月29日 東京オリンピック・パラリンピック競技大会消防対策室を廃止した。 令和4年3月31日 令和5年4月1日 新消防庁舎整備室を設置した。

#### 2 消防組織



# 3 消防本部・署・出張所庁舎等現況

(令和7年4月1日現在)

				<u>(令和/年4月1日現在)</u>
区分	=r +> \bb		面積	<u>₩</u>
名称	所在地	敷地 (㎡)	建物床面積 (㎡)	構造
消防本部	福島市天神町 14 番 25	2, 854. 85	庁舎 1,445.20 倉庫・車庫 121.41	RC 造 3 階建 S 造平屋建
福島消防署	号	2,004.00	危険物倉庫 15.15	CB 造平屋建
福島消防署 清水分署	福島市泉字堀ノ内 13 番 地の 1	1,671.02	庁舎 941.09 付属棟 33.00	S 造 2 階建 RC 造平屋建
福島消防署 西出張所	福島市上野寺字辻 48 番 地の 2	1,813.78	庁舎 330.48 危険物倉庫 6.00	S 造平屋建 CB 造平屋建
飯坂消防署	福島市飯坂町銀杏6番 地の13	7, 904. 71	庁舎 1,676.17 防災備蓄倉庫 248.85	RC 造 2 階建 S 造平屋建
飯坂消防署 東出張所	福島市鎌田字一里塚7 番地の3	2, 438. 27	庁舎 336.49 危険物倉庫 6.00	S 造平屋建 CB 造平屋建
福島南消防署	福島市松川町浅川字床 ノ窪 12 番地の 2	5, 003. 19	庁舎 1,392.44 危険物倉庫 10.00	RC造一部S造2階建 CB造平屋建
福島南消防署信夫分署	福島市上鳥渡字寺北 13 番地の 1	2,960.88	庁舎 441.12 危険物倉庫 6.00 車庫 150.00	RC 造平屋建 CB 造平屋建 S 造平屋建
福島南消防署 杉妻出張所	福島市郷野目字東1番 地の4	495.88	庁舎 160.50	S 造平屋建
消防訓練センター	福島市上鳥渡字寺北 15 番地	5, 042. 06	訓練塔 主塔 301.91 副塔 148.99 補助塔 24.00	RC 造 6 階建 RC 造 2 階建 S 造

## 4 市一般会計予算と消防歳出予算の推移

_										( 13.1 H		
		1 . A .nn	消防当初予算			一般会		消防当初	予算額に対	けして(単位	:千円)	
	年度	一般会計 当初予算額	(.	単位:千円)		計当初 予算額	消防職	員1人にあたり	人口1/	しあたり	1 世帯	あたり
		(単位:千円)	計	常備関係	非常備 関係	に対す る割合	職員定数	1人あたり	人口数	1人 あたり	世帯数	1 世帯 あたり
	3	112, 300, 000	3, 341, 766	3,062,388	279, 378	2.9	290	10,559,959	283, 729	11,778	125, 995	26, 523
	4	115,900,000	3, 179, 362	2, 893, 821	285, 241	2.7	290	9, 978, 693	281, 236	11,305	126, 335	25, 166
	5	114,700,000	3, 116, 253	2, 846, 786	269, 467	2.7	290	9,816,503	275, 483	11,312	122, 567	25, 425
	6	117,700,000	3, 624, 110	3, 344, 737	279, 373	3.0	290	11,533,576	273, 853	13, 234	122, 824	29, 507
	7	125, 300, 000	3, 433, 081	3, 167, 853	265, 228	2.7	290	10, 923, 631	269, 208	12, 753	122, 711	27, 977

## 5 職員及び車両等配備状況

	ラハ				坑	三数内	職員										車両	\	<del>-</del> 110		- / -	1 11
	区分																自動	車				
本部	₿・署	小計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	主査	副主査	小計	指揮車	普通ポンプ車	水槽付ポンプ車	大型水槽車	化学車	はしご車	救助工作車	救急車	その他
	消防総務課	19	1	2	1	4	4	5			1	1	4									4
	警防課	4			2	1	1						6	2								4
消防	救急課	4			1	2		1					2								1	1
消防本部	通信指令課	14			1	3	6	4														
	予防課	13			1	4	4	4					4									4
	小計	54	1	2	6	14	15	14			1	1	16	2							1	13
福	本署	64		1	1	11	15	20		16			11	1		2	1	1	1	1	2	2
福島消防署	分署等	36			2	8	8	10		8			7			2					3	2
著	小計	100		1	3	19	23	30		24			18	1		4	1	1	1	1	5	4
飯	本署	32		1	1	8	11	5		6			8	1	1	1			1	1	2	1
飯坂消防署	出張所	13			1	2	4	2		4			4		1	1					1	1
者	小計	45		1	2	10	15	7		10			12	1	2	2			1	1	3	2
福皇	本署	35		1	1	7	8	9		9			8	1	1	1			1	1	2	1
福島南消防署	分署等	34			2	8	8	7		9			10			3		1		1	2	3
署	小計	69		1	3	15	16	16		18			18	1	1	4		1	1	2	4	4
	合 計	268	1	5	14	58	69	67		52	1	1	64	5	3	10	1	2	3	4	13	23

### 消防団員定員及び報酬

(令和7年4月1日現在)

											1 HY 叮 /	年4月 I	<u> 日現在)</u>
方 区 区 分	所属	団長	副団長	本団庶務部長	方面隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機加給員	計	備 考 ( ) 方面隊計
	本団	1	2	2	9		(2)	((3))	(2)			14	
	第1分団					1	1	3	3	12	5	20	
	// 2 // // 3 //					1	1	4	3	13	5	22	
方第	// 3 //					1	1	4	5	17	10	28	
方第 面 l	// 4 // // 5 //					1	1	4	5 4	10 16	5 9	21 26	
PSA	<i>"</i> 6 <i>"</i>					1	1	4	5	14	5	25	
	<i>11</i> 22 <i>11</i>					1	1	3	2	14	5	21	(163人)
	<i>"7 "</i>					1	1	6	9	57	21	74	
<b></b>	// 8 //					1	1	6	9	58	31	75	
方第 面2 隊	// 10 // // 19 //					1	1	5 5	10 7	48 20	19 19	65 34	
P3	" 20 <i>"</i>					1	1	5	7	50	23	64	(312人)
	<i>"</i> 9 <i>"</i>					ĺ	ĺ	7	11	75	37	95	
≠	// <u>11</u> //					1	1	6	10	42	19	60	
方第 面3 隊	// 12 //					1	1	6	7	40 53	15	55	
隊3	// 13 // // 14 //					1	1	5	10	38	15 20	70 55	
	<i>"</i> 15 <i>"</i>					1	1	5	10	53	23	70	(405人)
+	<i>"</i> 16 <i>"</i>					1	1	6	9	46	21	63	
方 面第 隊	<i>"</i> 17 <i>"</i>					1	1	5	7	35	13	49	
隊4	// 18 // // 21 //					1 1	1	4	5 10	16 45	16 23	27 62	(201人)
	// 21 // // 23 //					1	1	5 7	11	65	33	85	(201)()
	" 24 " " 25 " " 26 "					1	1	5	10	58	23	75	
	// 25 //					1	1	6	9	34	19	51	
方第 面 隊	// 26 //					1	1	6	11	76	27	95	
	// 27 // // 28 //					1	1	5 5	7	23 42	13 15	37 56	(399人)
	// 28 // // 29 //					1	1	5	13	54	35	74	(000 ) ()
方第 面6	# 30 #					1	1	5	8	42	21	57	
機6	// 31 //					1	1	5	7	36	19	50	(231人)
120	"32 " "33 " "34 " "35 "					1	1	5	7 12	36	15	50 76	(231 /
方第 面7 隊	// 33 //					1	1	5	10	56 53	21 24	76 70	
隊7	// 35 //					Î	ĺ	5	11	55	21	73	(219人)
	#36 #					1	1	7	12	69	21	90	
治第	1 1/1 37 1/1					1	1	5	9	57	21	73	
方第 面8	// 38 // // 39 //					1	1	5	10	53 48	28 19	70 65	(298人)
	" 40 <i>"</i>					1	1	5	7	32	21	46	, , , , ,
万第	// 41 //					1	1	5	7	26	21	40	
方第 面 隊	// 42 //					1	1	4	6	28	19	40	(167人)
	" 10 "							4	6	29 178	17	41 178	(101 /\/
17戌 托	計	1	2	2	9	43	43	219	346	1,922	812	2,587	
	пІ	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	4, 301	
年	額報酬	205,000	145,000	145,000	145,000	80,000	60,000	47,000	38,000	36,500	6,000		
	備考	200,000	170,000	170,000	方面隊長は	00,000	00,000	11,000	50,000	機能別団員は	0,000		
1	川与				別団長の階級					12,000			
負担	1金	支給基準 本団分 方面隊分	①一律 120	0,000円+②E ),000円×9+	団員分@1,25 +②団員分@1	110円			対 デ デンク 年間 以上	金 どめる基準に該 30 回以上かつ (方面隊へ実施	月 1 回+特別 布分団数×40,		
		分団分 ラッパ隊分		5,000 円×43+ ).000 円	「仏団貝分@」	1,400円		<b>⊘</b> B :	ランク 月1回 方i	3 + 特別警戒 8 面隊への実施。		00円)	
		女性消防隊	分 一律 100	),000円				2C	ランク 月1回	可以上			
女性消防隊分 一律 100,000 円 女性消防隊分 一律 100,000 円 (方面隊へ実施分団数×30,000 円)													

出動報酬

○災害出動の場合 2 時間未満 2,000 円、2 時間以上 4 時間未満 4,000 円、4 時間以上 6 時間未満 6,000 円、6 時間以上 8,000 円 ○捜索活動及び火災調査協力の場合 1 回 3,500 円 ○訓練及び研修の場合 1 回 2,000 円

<sup>( )</sup>は本団付けラッパ隊及び女性消防隊の隊長、副隊長並びに庶務とし、本団の合計に含まず。

## 7 消防団の施設状況

			消	防ポン	ノプ車	両等				火の	見施設				( )	<b>達</b>	築物	[]]	ПО	u'l/
	分団等	総	消防日	自動車	往	小型:	ポンプ	ゴ	総	ポ	鉄	骨	ホート	総	屯記	屯記	.t:	#	里	۵
	カ 回 <del>立</del>		水	普	積載車	В	Ç	ムボー		1	三	四	え乾燥ポ		屯所及車庫	屯所及置場	电计	車	置	倉
		数	槽付	通	甲	- 3 級	1 級	۱ ۱	数	ル	脚	脚	ポール	数	単庫	直場	所	庫	場	庫
糸		311	1	71	81	94	57	7	198	83	31	43	41	211	127	19	5	24	29	7
消	肖防本部	8		•		6	2	0												
	計	12		8	1	l		2	9	3		l	5	9	8			1		
第	第1分団旧市内 第2分団 //	1		1 1					1	1			I	1 1	1					
1 1	第3分団″	3		2				1	2	2				2	1			1		
左	第4分団〃	1		1				1	1				1	1	1			1		
方面隊	第5分団〃	4		1	1	1		1	2				2	2	2					
1.5.	第6分団〃	1		1					1			1		1	1					
	第22分団野田町	1		1					1				1	1	1					
A+A-	計	43		11	11	11	7	3	30	14	10	2	4	31	21	5	1	1	3	
第り	第7分団渡 利	7		3	1	1	1	1	6	3	2		1	7	3	3		1		
方	第8分団杉 妻	12		3	4	4	า	1	7	2	4		1	7	7				9	
第2方面隊	第 10 分団岡 山 第 19 分団大 波	6 8		3	3	3	2	1	6	2	2	1	2	5 5	3	1			2	
隊	第20分団立子山	10		1	3	3	3		7	5	1	1		7	4	1	1		1	
	計	44		15	9	9	9	2	29	17	2	4	6	33	24	2	1		5	2
錊	第9分団清 水	11		5	,		6	_	9	5		1	3	9	5				4	_
第3方面隊	第11分団鎌田	9		1	3	3	1	1	5	4		1		5	4	1				
方	第12分団瀬 上	7		1	2	2	1	1	4	4				4	3	1				
自隊	第13分団余 目	3		3					3	2			1	3	3					
PSA	第14分団笹谷	4		4	4	4	1		3	1	<u>l</u>	0	l	4	4				1	0
	第 15 分団大笹生 計	10 26		7	8	8	3		5 15	7	1	3	4	8 17	5 12			3	1 1	2
第4方面隊	第 16 分団吉井田	9		1	4	4	ა		5	3	1	<u>ა</u>	4	5	5			ა	1	1
岩	第17分団荒 井	5		1	2	2			3	1	-	1	1	3	3					
直	第18分団土 湯	5		2	1	1	1		1				1	4	1			2		1
啄	第21分団佐 倉	7		3	1	1	2		6	3		1	2	5	3			1	1	
	計	49	1	9	17	17	5		30	18	2	2	8	33	24		1	2	3	3
第	第23分団飯 坂 第24分団平 野	12 10	I	2	3	3	3		5 7	6			1 1	7	6 4				2	1
第5方面隊	第 25 分団中 野	8		1	3	3	1		4	3	1		1	5	3		1	1	7	1
一	第26分団湯野	9		3	3	3	1		7	2			5	7	5		1	1		1
隊	第 27 分団東湯野	5		1	2	2			3	3				3	3					
	第28分団茂 庭	5		1	2	2			4		1	2	1	4	3					1
第	計	36		6	9	9	12		24	12		7	5	26	12	2		2	10	
6	第 29 分団松 川 第 30 分団金谷川	13		3	3	3	6		9	6 2		3	3	10	2 4	2		2	6	
第6方面隊	第31分団水原	8		1	2	2	3		5	1		4	1	6	3				3	
隊	第32分団下川崎	6		1	2	2	1		4	3		1	1	4	3				1	
第	計	22		6	6	6	4		13	6	1	3	3	18	11	1	1	1	3	1
7	第33分団大森	6		3	1	1	1		4	2		1	1	6	3	1	1	1		
第7方面隊	第34分団鳥 川	9		2	3	3	1		4	1		2	1	6	5				1	
	第35分団平 田	7		1	2	2	2		5	3	l	1.0	l	6	3	0		1	2	1
第8方面隊	計 第36分団野 田	38 9		5	9	9	15 4		25 8	3		16	6	23 7	13	8		l	l	
8	第37分団庭 坂	10		1	2	2	5		7	1		3	4	6	2	3		1		
演	第 38 分団庭 塚	11		2	2	2	5		6	1		4	1	6	4	1		_	1	
隊	第 39 分団水 保	8		1	3	3	1		4	1		3		4	4					
第	計	33		4	11	18			23	3	15	5		21	2	1	2	13	3	
9	第40分団飯野町	9		1	3	5			5	2	2	1		6	1		-	3	2	
	第41分団青木	9		1	3	5			8		5	3		7	1	l	1	3	1	
第9方面隊	第42分団大久保	8		1	3	4			5	1	4	l		4			1	4		
L	第43分団明 治	7		1	2	4			5	1	4			4			1	3		

## 8 消防力の現況

	区分		現有
	消防署所の	数	8
	条例	290	
消防		消防吏員	266
消 防 職 員	定数内職員実数	その他の職員	2
		合計	268

(令和7年4月1日現在)

	区分	現有
	指揮車	5
	普通ポンプ車	3
	水槽付ポンプ車	10
消	大型水槽車	1
消防自動車等	化学車	2
動車	はしご車	3
等	救助工作車	4
	救急車	13
	その他の車両	23
	合計	64

## 9 火災発生時状況

			火災種別						覚知	印別				り災†	世帯数	
年	総数	爆発	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計	火災専用電話	一般加入電話	警察電託	事後覚知	その他	計	全損	半損	小損
令和4年総数	70	0	34	0	12	24	70	45	7	4	10	4	24	7	1	16
令和5年総数	95	0	40	1	13	41	95	56	8	5	23	3	40	14	0	26
令和6年総数	87	0	36	8	10	33	87	59	5	1	17	5	20	2	1	17
比較	△8	0	△4	7	△3	△8	△8	3	△3	△4	△6	2	△20	△12	1	△9

(上欄から続く) (単位: ㎡、a、千円)

(工権が フルバ									-	— 177 · 111	, 4, 1	1 1/
	り災	_	臽		焼損面積				損害額	頁		
年	災 人 数	死 者	負傷者	建物	表面積	林野	計	建物	林 野	車両	その他	爆発
令和4年総数	55	4	8	2, 132	158	34	101,891	96, 818	0	4, 112	961	0
令和5年総数	75	5	11	2,662	248	299	239, 474	205, 193	0	28, 375	5,906	0
令和6年総数	43	2	11	407	43	22	88, 389	80,693	640	5,695	1,361	0
比較	△32	△3	0	△2, 255	△205	△277	△151,085	△124,500	640	△22,680	△4, 545	0

※爆発は火災件数に含む。

# 10 原因別火災発生状況

原因	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道
令和4年	8	0	0	0	0	0	1	0	0	1
令和5年	5	6	0	0	0	0	2	0	0	0
令和6年	6	3	0	0	1	0	2	0	0	0

#### (上欄から続く)

原因	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機関	配線器具	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機
令和4年	3	3	1	2	0	2	0	1	3	1
令和5年	3	8	1	5	1	3	0	2	9	0
令和6年	2	2	1	3	1	2	5	1	16	0

### (上欄から続く)

原因	灯火	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	調査中・不明	合計
令和4年	0	1	2	1	10	5	17	8	70
令和5年	0	1	0	5	8	11	19	6	95
令和6年	1	1	3	2	4	13	17	1	87

## 11 過去3年間の主な災害

(損害額2千万円以上)

発生年月	火元業態	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	
3. 1	住宅	242	20,118	
3. 5	倉庫	983	40,780	
4. 4	住宅	150	38,735	
5. 2	住宅	197	25, 260	
5. 2	住宅	480	40,365	
5. 3	複合用途	434	27,478	
5. 8	共同住宅	48	31,396	
C 5	5 工場	0	34, 114	
6. 5		0	(収容物のみの焼損)	

# 12 救急出動状況の推移

年	区分	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	41計
R 2	出動件数	13	0	1	605	85	60	1,633	25	139	7,642	1,278	11,481
R Z	搬送人員	12	0	0	609	84	58	1,588	22	111	7, 247	1,085	10,816
3	出動件数	10	17	2	599	100	62	1,700	27	120	8, 103	1,435	12, 175
3	搬送人員	6	16	1	596	95	61	1,643	23	94	7,595	1, 196	11,326
4	出動件数	4	17	4	662	96	84	1,989	39	106	9,815	1,569	14,385
4	搬送人員	4	16	0	661	95	85	1,898	36	80	9, 102	1,345	13,322
5	出動件数	11	4	2	642	96	97	2,001	30	126	10, 125	1,567	14,701
5	搬送人員	9	8	0	633	94	97	1,900	22	94	9, 293	1,355	13,505
6	出動件数	10	1	0	627	112	115	2,098	24	133	10,410	1,703	15, 233
О	搬送人員	9	1	0	617	111	110	1,996	17	99	9,624	1,526	14,110

## 13 自主防災組織等活動状況

#### (1)自主防災組織の活動状況

(令和7年4月1日現在)

結成組織数	活動範囲としている	活動カバー率 (組織率) (%)	訓練指導状況 (令和6年4月~令和7年3月)			
术台 / <b>以</b> 术且 術 <b>以</b> 安义	地域の世帯数		回数	参加組織数	参加人数	
592	90,547	72.8	103	220	4, 271	

※活動範囲としている地域の世帯数は令和7年3月末日の住民基本台帳により算出

#### (2)女性防火クラブの組織

(令和7年4月1日現在)

福島市女性 防火クラブ 連絡協議会	ブークラブ数	( クラブ員数	各隊名称		クラブ 員数	結成年月日
			信夫女性防火クラブ	141	昭和40年11月1日	
			松川町女性防火クラブ	120	昭和40年7月16日	
			野田女性防火クラブ	81	昭和34年4月1日	
			大波女性防火クラブ	29	昭和40年12月10日	
			森合女性防火クラブ	35	昭和32年3月1日	
1	6	446	飯野町女性防火クラブ	40	平成20年7月1日	

助成金福島市女性防火クラブ連絡協議会助成金年間50,000 円×1 組織福島市女性防火クラブ年間30,000 円×6 隊及び2,600 円×クラブ員数

#### (3)幼年消防クラブ組織・会員数

区分		幼	年消防クラ	ブ	少年消防クラブ				
	計	保育所 (園)	幼稚園	小学校	その他	計	小学校	中学校	その他
組織数	36	29	7	0	0	5	2	0	3
会員数	3, 141	2, 195	946	0	0	439	306	0	133